

あおこうだより

鳥取県立青谷高等学校
令和4年3月14日
VOL. 17

令和3年度「課題探究」成果発表会

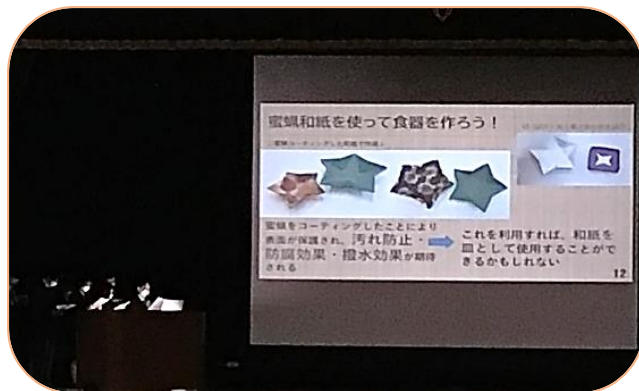


12月16日（木）午後、令和3年度「課題探究」成果発表会を開催しました。

「課題探究」では、“青谷”という地域資源をもとに、地域の方との関わりをとおして、思考力や判断力、表現力、コミュニケーション力、人間関係形成力など、生徒たちがこれからの時代に生きていく上で必要な能力を身につけるように学習活動を行ってきました。特に今年度は、地域のお店や企業と商品を共同開発しました。テーマは、「青谷海岸の鳴り砂」「歴史の再発見～町に物語を～」 「因州和紙の活用～使い捨てない食器の開発～」 「青谷の塩」「町づくり～青谷町未来図～」 「青谷の樹木」「弥生土器の研究」「青谷木綿の活用～木綿を身近に感じてもらうために～」 「青谷の特産品の商品化」「青谷の観光」でした。

中でも「弥生土器の研究」は第15回全国高校生歴史フォーラムで知事賞を受賞し、探究内容も充実したものとなりました。

この活動を通して得た成果を、1・2年次、外部の方に発信することができました。



3年次生の発表



2年次生の質問

共同開発した商品の紹介



モルタルマジック株式会社様と開発した砂を固めた「しいたけ王マグネット」



cafe Berry の大田様と考えた Verry Berry 弁当（古代米入り）



かちべ伝承館の尾崎様と青谷ようこそ館の川口様と開発した「はすアイス（蓮の実入り）」



海辺のカフェ&ペンション Del Mar の島内様と考えた和紙で作った北前船の容器（島内様の手作りクッキー入り）



キッチンいただきのシェフ橋本様と考えた「青谷のクリームパスタ（甘長とうがらしみそ入り）」

この活動で培った力を、これからの進学・就職先でも生かして欲しいです。

あおや
青也くん

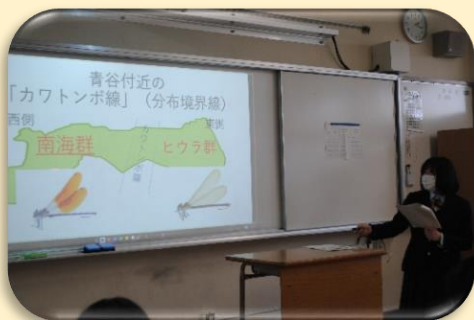


青谷学ポスターセッション



2月2日（水）各教室においてポスターセッションを行いました。

「青谷学」では、青谷地域の自然、歴史、文化、産業を知るとともに地域の良さや課題に気づき、その解決へ向けて思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を育成しながら、地域に貢献する姿勢及び態度を養うように学習活動を行ってきました。その活動を通して得た成果をスライドにまとめ、1年次に学習成果を報告しました。



A 班（自然科学）



B 班（文学歴史）



C 班（ふるさとと産業・町づくり観光）



D 班（農業漁業）



真剣に発表を聞く1年次。
質疑応答の場面も。



生徒会執行部

3年次生徒会執行部員は、1年次から執行部員になった者、2年次から始めた者と活動年数は様々ですが、青谷高校の学校行事等を盛り上げるために学校に貢献してきました。3年次の15名の中から会長、副会長3名に生徒会執行部の思い出を聞いてみました。

- ① 思い出に残る行事 ② 生徒会執行部の活動をとおして何が身についたか
- ③ 後輩への応援メッセージ

- ① スポーツ大会でのタイムスケジュールや審判など休む暇なく仕事があって忙しかったこと。行事ごとにみんなで話し合いながら色々決めたこと。
- ② 物事の優先順位のつけ方
⇒ 進路先や就職先に提出するもの全部に余裕をもって提出できるよう生かしていきたい。
- ③ これからも学校を引っ張っていけるように頑張ってください！！

生徒会長

- ① 学校の広報のための「鳥取FMラジオ」に出演したことと「東京FM 地域みらい留学」の撮影。学校祭の企画・運営。
- ② 人前で恥ずかしがらずに自分のことや意見を言えるようになった
⇒ 会社で自分のことをしっかり伝える場面が増えると思うので、そのときに生かしたい。
- ③ 学校生活を楽しみながら勉強も頑張ってください。3年間は短いので、1日を大切にしていってください。



生徒会副会長

- ① 文化祭。生徒会企画でしかたかったことが、新型コロナの影響でできなかったが、最終的にはみんなが楽しめる企画を考え実行できたから。
- ② 話し合いの場でしっかりと他の人の意見を聞く力
⇒ どのような話し合いの場面でも自分の意見をしっかりと出した上で、他の人の意見も聞き、すべての意見をまとめられるように生かしていきたい。
- ③ 青谷高校にある様々な系列をとおして、自分のやりたいことが見つかるはず！日頃から、テストや受験を意識して授業に取り組むことが大切です！

生徒会副会長